

## 第98回 藤野地区まちづくり会議全体会 結果報告書

日時 令和6年7月18日(木) 午後7時から午後8時まで  
会場 藤野総合事務所4階会議室  
出席者 宮野代表ほか15名  
事務局：野崎所長、藤原総括副主幹、齋藤副主幹、大塚主査、小室主任

### [会議内容]

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ (宮野代表)

#### 3 議 題

##### (1) 各部会からの報告について

###### ア 藤野未来部会

第1回藤野未来部会の結果について、資料「藤野未来部会会議結果報告書」をもとに高橋部会長から報告があった。

次回の部会では、地域情報発信や子どもの遊び場等の内容を包含したテーマの決定、情報発信の方法等の検討、シティリペアの検討を行う予定。

この報告について、委員から次のとおり情報提供があった。

自治会掲示板のチラシについては、掲示依頼が多く掲示板に貼り切れないため、地域と関係ないものは掲示しないよう自治会長に伝えている。

###### イ 環境部会

第1回環境部会の結果について、資料「環境部会会議結果報告書」をもとに井上部会長から報告があった。

また、ふじの里山くらぶのHPに掲載された6月30日に実施した沢井川の環境整備についても報告があった。

次回の部会では、地図を用いて、改善が必要な箇所を見える化していく。

##### (2) 藤野地区まちづくりを考える懇談会の日程について

秋は藤野地区のイベントが多いこと、懇談会の内容検討をする時間を長く設けることを考慮し、第1希望を2月6日(木)、第2希望を13日(木)として、市に提出することとなった。

##### (3) 藤野地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて

代表から懇談会のテーマに関して、藤野地区が取り組んでいることをもとに、市と協働しなければ解決が難しいことをテーマとした方が良いと説明がされた。

このことについて、委員から次のとおり意見が出た。

テーマやその内容は、より具体的なものとする中で、市側も実行に移してくれやすくなると感じている。実際、過去のテーマに関しては、実行されたものもある。

テーマは、各部会の進み方等を見ながら決めていくのはどうか。

このことについて検討した結果、8月の各部会で、まちづくりを考える懇談会で市と懇談したいか、懇談するのであれば、そのテーマまで決めることとなった。

##### (4) 第8期相模原市緑区区民会議委員の推薦について

事務局より、「第8期相模原市緑区区民会議」委員について」の資料をもとに委員の推薦について説明した。

委員からの推薦で、代表が区民会議の委員に決まった。

#### 4 その他

##### (1) 高橋委員より報告

「森の国際映画祭」及び「デジタル機器なんでも相談会」の配架及び説明があった。  
「デジタル機器なんでも相談会」のチラシについては、8月21日の自治会長会議で説明することとなった。

##### (2) 井上委員より提案

全体会をより有意義なものとしたい。  
そこで、藤野地区をこれからどのようなようになっていくのが良いか考えたい。  
役場時代は、役場の職員が芸術村構想を考え実行したため、藤野は芸術のまちとして浸透している。  
今後20、30年先、藤野地区がどうなるのかという意見出しをし、どうなってほしいか、夢を語り合う時間を設け、藤野地区の未来を考えてみたい。  
このことについて、代表から意見があった。  
もともと藤野未来部会は、そのような発想から始まった。ただ、目の前の問題解決も必要であるため、問題解決をしていくことで、未来に繋がるのではないかと思う。  
このことについて検討した結果、両部会長と事務局で、進め方について検討することとなった。

##### (3) 次回会議

藤野未来部会：令和6年8月7日（水）  
環境部会：令和6年8月22日（木）  
全体会：令和6年9月19日（木）

#### 7 閉 会（宮野代表）

以 上